

飛騨高山 めでた通信

vol.2 平成28年秋発行

高山市公認ファンクラブ
飛騨高山
めでたの会

飛騨高山 めでた通信 vol.2 (特別会員・サポート会員会報誌)

 飛騨高山めでたの会事務局
(高山市企画課内チームめでた)

〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2-18
TEL (0577) 35-3134 FAX (0577) 35-3174
MAIL: kouhou@city.takayama.lg.jp

飛騨高山めでたの会

〈今号の写真〉
完成した高山駅東西自由通路

新しい時代に飛驒の玄関口 高山駅・東西自由通路完成

高山駅の橋上駅舎化と高山線をまたいで東西を結ぶ自由通路「匠通り」の完成式が10月1日に行われました。

駅の改札は従来の東側1階から2階に移り、東口「乗鞍口」と西口「白山口」をつなぐ長さ120mの「匠通り」に接続されました。

駅舎や匠通りには地元産ヒノキがふんだんに使われ、通りの両側には祭屋台の一部やかつて屋台に使われた車輪などが展示され、高山らしさで満たされています。

式典では國島市長が「市制施行80周年の記念すべき年に駅の東西が結ばれました。匠通りは



新しい交流が生まれる文字通りの架け橋になります」とあいさつ。JR東海の拓植社長や岐阜県古田知事も来賓で駆けつけました。

地元の子どもたちの吹奏楽や踊りなども披露され、式典に花を添えました。

平成26年から建設を進め、総事業費は約43億1千万円です。

ぜひお立ち寄りいただき、駅の東西が結ばれた新しい玄関口にぜひお立ち寄りください（匠通りは歩行者専用道路で24時間通行可）。

なお、東口駅前広場など、全体の整備が完成するのは平成29年度です。

No.2

会員企業紹介

富山第一銀行 高山支店

高山支店は9月12日、JR高山駅近くの高山市昭和町に移転、新築オープンしました。

老朽化に伴い同市本町3丁目から移転したもの。外観は白壁土蔵風、内装には木材が使われ、温かみのある雰囲気です。また、富山と高山のイベントをPRする地域情報発信ギャラリーもあります。

ユニバーサルデザインに配慮して建築されたことにより、高山市誰にもやさしいまちづくり条例の認定を受けた施設でもあります。



住所：高山市昭和町1-218-1
TEL：0577-32-2820

特別会員市内視察 高根第一ダムを見学



きないダム堰堤や地下発電施設を視察した一行は、スケールの大きさに圧倒されたり、発電の仕組みについて理解を深めることができました。同会では特別会員に「ちよつと知らない」高山の魅力・再発見をテーマに、年2回市内視察を開催しています。

特別会員の市内視察が9月2日、高根第一ダムでありました。同会員企業の中部電力のご協力により、普段入ることので

Sports

プリンセスメグもトレーニングに！ 飛驒御嶽高原高地トレーニングエリア



国の高地トレーニング強化拠点施設に指定されている「飛驒御嶽高原高地トレーニングエリア」には、国内外から多くのトップアスリートが訪れトレーニングに励んでいます。

毎年利用される箱根駅伝の青山学院大学や全日本学生駅伝の立命館大学、高校駅伝の世羅高校のほか、今年前は前日本代表で現在は日立リヴァーレに所属する女子バレーボールの栗原恵選手も合宿しました。東京五輪を見据え一層利用が見込まれます。

アクセス数の多い話題は!?

めでたの会
Facebookから
地域的话题を
おさらい

飛驒高山めでたの会では、高山の旬な話題をフェイスブックで発信中です。

このコーナーでは最近公開した話題の中から「いいね」数が多かった記事を紹介しします。

話題をお寄せください

めでたの会事務局

TEL 35-3134

FAX 35-3174

MAIL: kouhou@city.takayama.lg.jp

1位 中橋を渡る 秋祭の布袋台

高山市制施行80周年を記念し「高山祭屋台からくり競演」が4月30日、高山陣屋前でありました。

秋祭の布袋台が赤い中橋を渡り、春祭の屋台と同じ場所からくりの競演が見ることができる市制施行以降、初の歴史的なイベントを一目見ようと、14万人を超える人出で賑わいました。



高山の「へえ〜」な話

第2章

飛驒の大祭

平成29年5月3日から6日まで飛驒一宮水無神社で営まれる「飛驒の大祭」。昭和35年以来、実に57年ぶりとなります。

飛驒の大祭とは、安永2年（1773）に起きた百姓一揆「大原騒動」で荒廃した社殿の大造営を終え、疲弊した飛驒人の心を奮い立たせ、郷土の繁栄を祈願するために安永8年（1779）、飛驒国中の神社を招いたのが発祥です。

4日間開催される大祭では飛驒地域（3市1村）から300社が日替わりで同社を参詣します。みなさんご存じの春秋の高山祭で有名な日枝神社や櫻山八幡宮もです。各神社の行列のほか、境内ではさまざまな伝統芸能の披露も予定されています。

江戸時代より脈々と受け継がれる飛驒の歴史、次回の大祭は半世紀後です。

莊川「村芝居」特別公演

300年以上続く莊川町の村芝居は、例祭の前夜祭として境内で披露されます。

今回は市制施行80周年を記念した特別公演です。莊川神社の若連中が演じる人情時代劇「上州鳥居の一里塚」。熱のこもった若者の晴れ姿をぜひご覧ください。

日時 11月1日(火)午後7時開演(開場は30分前)
場所 高山市民文化会館小ホール(昭和町1)
※入場無料、事前申込不要です。
問合せ 高山市生涯学習課 TEL 35-3155

募集

飛驒の祝い唄 「めでた講座」



飛驒の宴席では欠かせない祝い唄「めでた」。みなさんは唄えますか？高山音頭会の中村重信さんを講師に迎え、わかりやすく解説・指導していただきます。ぜひ高山滞在中に「めでた」をマスターしましょう。

日時 11月7日(月)・10日(木)・14日(月)・18日(金)・22日(火)
いずれも午後7時から9時(すべての回に参加できなくても構いません。1回でも可です)

場所 市役所地下市民ホール(花岡町2)

定員 50人程度

参加料 無料

申込方法 10月27日(木)までにTEL・FAX・MAIL
(講座名、住所、氏名、電話番号を明記)

申込・問合せ先 高山市生涯学習課

TEL 35-3155 FAX 35-3414

MAIL: shougaiyakushuu@city.takayama.lg.jp

ツウはここに行く!?

